

2025年12月19日

みらい株式会社
フューチャリズム株式会社
株式会社アルテミス北海道
一般社団法人 GovTech 美唄
株式会社ディーカレット DCP

トーケン化預金活用によるクリエイターエコノミーの実現 ～地域に眠る資産を活かす新たな収益モデルの検証～

みらい株式会社（以下：みらい）、フューチャリズム株式会社（以下：フューチャリズム）、株式会社アルテミス北海道（以下：アルテミス北海道）、一般社団法人 GovTech 美唄（以下、GovTech 美唄）、及び株式会社ディーカレット DCP（以下：ディーカレット DCP）は、北海道美唄市の全面協力の下、トーケン化預金の活用を前提に、地域におけるクリエイターエコノミー実現に関する実証実験（以下：本実験）を行いました。

人口減少や高齢化による地域経済の停滞が懸念される中にあって、地域内外のクリエイターが協働し、地域に眠る文化遺産や映像コンテンツを少額の投資負担で発信・収益化する地域共創モデルが注目されています。本実験を通じ、クリエイター間での協働制作に係る収益分配の際に生じる課題を、トーケン化預金の活用により解決できるかを検証、地域の雇用創出と「稼げる地域」の実現に向け、持続可能な収益モデルの構築を目指します。

1. 本実験の背景

デザイン、アート、映像、作曲、プログラミングなどに関わる、いわゆる「クリエイティブ・クラス」と認識されるクリエイター人材の集積は、地域経済への波及効果や住民の幸福度向上に寄与するとされています。地域には祭りなどの文化遺産や伝統的な原風景の映像など、発信・活用されていない権利が多く眠っており、これらはクリエイターと協働することで収益化できる可能性が十分にあります。一方で音楽やSNS投稿に関する権利収益は、少額・高頻度で発生するため送金が難しい上に、権利分配に係る計算や税処理が複雑なため、制作に携わるクリエイターの負担が大きいことが課題となっています。

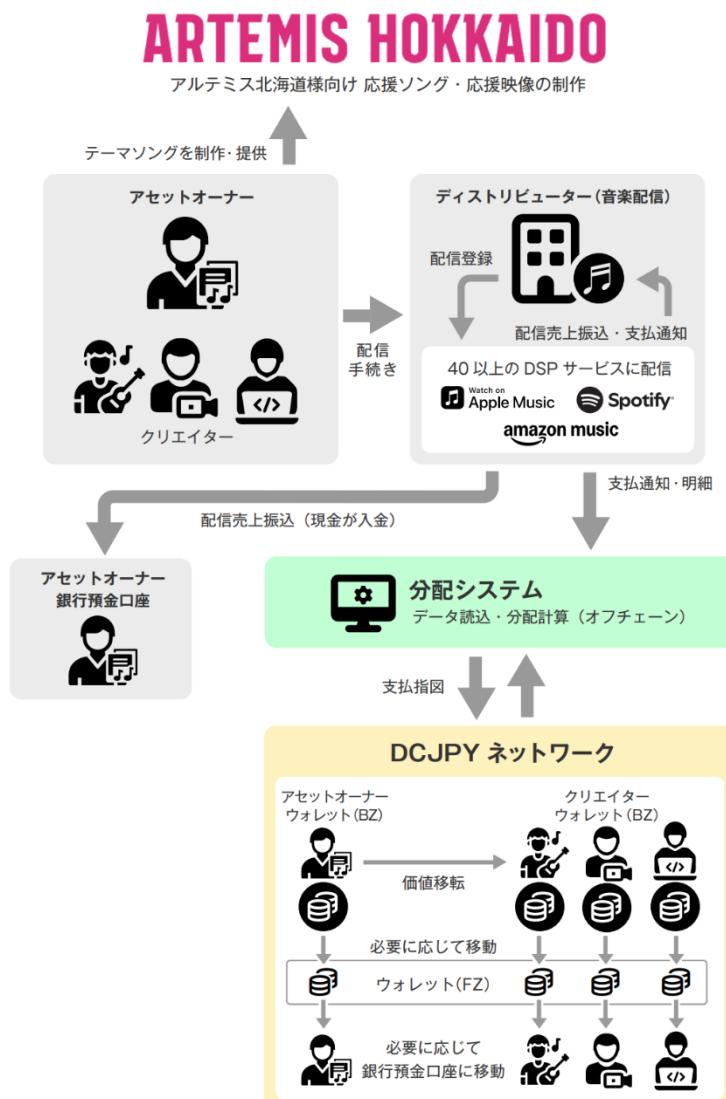
2. 本実験の概要・要旨

美唄市は高齢化が進む中でも、多様な才能を活かすクリエイターエコノミーを推進することで、新たな雇用と交流の創出、地域の活性化を目指しています。本実験では即時決済が可能なトーケン化預金の活用を念頭に、札幌市をホームタウンとする女子プロバレーボールチームであるアルテミス北海道の応援曲と映像を、地域内外のクリエイターが協働して制作し、その権利収益の自動分配や創作物から継続的に収益を得る仕組みについて機能検証を行います。クリ

エイターがコワーキングを通じて交流し地域と連携しながら作品を創り上げる過程を通じて、地域共創の意義やクリエイティブ・クラスによる地域活性化の可能性についても検証します。

3. 本実験シナリオの概要（下図）

- ① 原盤権保有者（アセットオーナー）が、ディストリビューターからアルテミス北海道の応援曲と映像に係る配信売上を銀行口座にて受け取り。
 - ② アセットオーナーは別途ディストリビューター経由配信明細データを受領。権利収益分配システムを用いて当該データに基づきクリエイター（作曲家・作詞家・撮影者・編集者）毎の配分収益を算出。
 - ③ アセットオーナーは自らの銀行口座にてトーケン化預金を発行し保持。上記配分収益について、権利収益分配システムよりディーカレットの提供するプラットフォームに連携し、トーケン化預金を移転指示。
 - ④ 各クリエイターは受け取ったトーケン化預金を各自の銀行口座で償却し資金化。精算完了。
- ※本実験のシナリオにある銀行の口座はあくまで仮想の口座です。



4. 参加企業・団体の役割

本実験にはクリエイターの創作対象としてアルテミス北海道が参加、フューチャリズムは権利収益分配システム及びトークン化預金とのシステム間連携に関する開発を行い、みらいが実証シナリオ策定及び本実験の推進・管理を担います。また、ディーカレット DCP はトークン化預金の検証用プラットフォームを提供します。なお、本実験は実証拠点として北海道美唄市から全面的な協力をいただき、実施しています。

【今後の展開】

権利収益の権利分配に係る収益管理や税処理を行うサービスは十分に整備されていない状況にあり、本実験で検証した仕組みを実装することで、クリエイターの収益分配の負担を軽減し、地域に眠る多様なアセットの活用を促すことにより、持続可能な地域共創モデルの構築を目指します。今回の検証で得られた知見を活かし、次期フェーズでは地域に眠る様々なコンテンツのトークン化と収益分配を含む各種事務フローのプログラムによる自動処理、より幅広い権利とクリエイターのコラボに取り組みます。

クリエイターエコノミーの創出・発展を通じた地域経済の活性化、またクリエイティブ人材の育成・実践を通じた地域の雇用創出につなげるべく、様々な施策を検討・実行していきます。

【トークン化預金（Tokenized Deposits）とは】

トークン化預金は、銀行預金をトークン化したもので、銀行預金と同じ安心・安全を備えながら、ブロックチェーンなどの技術を活用し、デジタル上で便利に使える預金です。取引記録や契約条件などのデータを連動させ、資金の流れのコントロールや自動化など、多様なサービスに活用できます。本実験では、ディーカレット DCP が提供するプラットフォーム上で発行するトークン化預金の活用を想定して、検証を行っています。

【参加企業の概要】

企業名：みらい株式会社

URL : <https://go-mirai.jp/>

所在地：広島県広島市中区銀山町 3 丁目 1 番

代表者：代表取締役 妹尾 晓

事業内容：地方中核人材育成事業、人材クラスター事業、地方創生事業

企業名：フューチャリズム株式会社

URL : <https://futurhythm.co.jp/>

所在地：東京都港区南青山 3 丁目 8 番 40 号

代表者：代表取締役 谷口 賢吾

事業内容：Web3 事業、Smart City 事業、DX 事業

企業名：株式会社アルテミス北海道

URL : <https://artemis-hokkaido.jp/>

所在地：北海道札幌市中央区大通西 6 丁目 10 番 4 号

代表者：代表取締役 CEO 山崎 俊

事業内容：女子プロバレーボールチーム「アルテミス北海道」の運営

企業名：一般社団法人 GovTech 美唄

所在地：北海道美唄市西 2 条南 2 丁目 5-1 コアビバイ 1F PITAAN ! 内

代表理事：齋藤 武育、古山 隆幸

理事：道口 恵子、小西 信之

事業内容：地域社会の課題解決する事業、デジタルを活用したサービスの開発、ソリューションの調査研究、都市開発・地域開発・地域振興に関する調査及びコンサルティング事業 等

企業名：株式会社ディーカレット DCP

URL : <https://www.decurrret-dcp.com/>

所在地：東京都千代田区富士見 2 丁目 10 番 2 号

代表者：代表取締役会長兼社長執行役員 CEO 村林 聰

事業内容：デジタル通貨事業／電子決済等代行業者 関東財務局長（電代）92 号